

参考資料 調査票について

1. 司書用アンケート票

文部科学省委託調査「地域の図書館サービスの充実に関する調査研究」
公立図書館における司書の実感及び研修等に関するアンケート調査

平成19年1月実施
財団法人 日本システム開発研究所

本調査について
本調査は、公立図書館に勤務する司書有資格者の勤務実態や司書資格取得経緯など、その実態を広く把握するとともに、全国で実施されている司書・図書館職員の研修事例を収集し、司書の資質向上を図る上で、司書資格制度のあり方や司書研修・養成方策等を検討する上で、資料を得るとともに、文部科学省において設置されている「これからの図書館の在り方検討協力者会議」における検討に資することを目的とします。

ご多用のところ大変恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

回答方法について
近年、一般の行政・事務職の職員の方が図書館に配属後司書資格を取得するケースが増えているといわれています。本調査は、そうした**図書館配属後に司書資格を取得した方を中心に**、公立図書館で勤務する司書の方を対象として、資格取得の経緯や図書館での勤務実態などをお聞きするものです。

本調査は、フロッピーディスクに入れてお送りしたアンケートファイル(エクセルファイル)を各ご回答者それぞれ個別の回答ファイルとしてコピーしていただいた上で入力していただき、入力済みのファイルを図書館にて取りまとめていただき、電子メールにてご提出いただくという方法で実施します。

色のついたセルが回答欄です。それぞれの色は以下のとおりです。
 水色のセルには「英数字」を入力してください
 クリーム色のセルには「文字・文章」を入力してください
 設問によっては、前の設問の回答に応じて次に回答していただく欄に色がつかえます。なお、黒く塗りつぶされたセルには回答できません。

本調査は、都道府県・市区町村教育委員会を通じ、図書館宛にお送りさせていただいております。調査票の送付に際して、各様の個人情報は一切収集してありません。
ご回答いただいた内容は全て統計的に処理し、本調査の目的以外には使用いたしません。

返信方法について(館長様へ)
それぞれの方がご回答いただいたアンケート票(本エクセルファイル)は、ファイル名を「**団体コード+施設名+姓番号**」(例「01北海道立図書館-1」、「01100札幌市中央図書館-1」など)として保存した上で、**図書館にて取りまとめていただき、平成19年1月26日までに**、下記返信先メールアドレスまで**電子メールにてご返信**ください。
なお、姓番号は、各ファイルを区別するためのもので個人を特定するためのものではありませんので、ご回答いただいたファイルに任意の順で振っていたいただければ結構です。

返信先メールアドレス: 10メガを超える場合は2通に分けてください

メールにてのご返信ができない場合は、お送りしたフロッピーディスクにそれぞれのファイルのご回答ファイルを保存していただき、同封の返信用封筒にてご返信ください。
なお、電子メールにてファイルをお送りいただいた場合は、フロッピーのご返送は不要です。

お問合せ先
本調査に関するご質問、お問合せは下記までお願いいたします。
調査の趣旨について
文部科学省 生涯学習政策局 社会教育課 (担当:市川) 電話 03-6734-2970, FAX 03-6734-3718
調査票の入力方法等について
(財)日本システム開発研究所 研究部 (担当:福室) 電話 03-5379-5914, FAX 03-5379-5924

以下に都道府県・市区町村名と勤務されている図書館名をご回答ください。

都道府県	市区町村	団体コード
図書館名		
所在地 (〒 -)		

1

はじめにあなたご自身のことについておうかがいします

問1 あなたの性別は。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄
 1 男性 2 女性

問2 あなたの年齢は。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄
 1 20代(20~29歳) 2 30代(30~39歳)
 3 40代(40~49歳) 4 50代(50~59歳)
 5 60代(60~69歳)及びそれ以上

問3 あなたのご所属先はどちらですか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄
 1 都道府県教育委員会 2 市区町村教育委員会
 3 その他()

問4 あなたが現在のご所属先に採用されたときの採用形態はどちらですか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄
 1 一般の行政・事務職としての採用 2 司書(司書補)としての採用
 3 教員・教育職としての採用 4 その他()

問5 あなたの現在の図書館での職位は。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄
 1 館長・分館長 2 部長
 3 課長 4 係長
 5 その他()

問6 あなたの現在の図書館での勤務形態は。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄
 1 常勤職員(専任) 2 常勤職員(兼任)
 3 非常勤職員 4 臨時職員
 5 その他()

問7 あなたの図書館における勤務年数はどのくらいですか。別の図書館(学校図書館、大学図書館、研究機関の図書館、国立国会図書館、その他民間企業の図書館などを含む)で働いたご経験がある場合は、その期間も含めてご回答ください。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄
 1 1年未満 2 1年以上3年未満
 3 3年以上5年未満 4 5年以上10年未満
 5 10年以上15年未満 6 15年以上20年未満
 7 20年以上

問8 あなたは、図書館(学校図書館、大学図書館、研究機関の図書館、国立国会図書館、その他民間企業の図書館などを含む)以外で勤務されたご経験はありますか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄
 1 ある 2 ない

問9 [問8で「1 あり」と回答された方のみ] 回答欄
あなたが勤務されたことのあるのはどちらですか。(あてはまる番号をすべて入力)
 1 教育委員会 2 公民館など他の社会教育施設
 3 公立学校(図書館・図書室以外) 4 首長部局
 5 その他()

2

司書資格の取得経緯についておうかがいします

問10 あなたが司書資格を取得されたのはいつですか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄
 1 地方公務員として採用される前
 2 地方公務員として採用された後、図書館に配属(決定)される前
 3 図書館に配属(決定)された後

問11 [問10で「3 図書館に配属された後」と回答された方のみ] 回答欄
あなたが司書資格を取得するために講習を受講している間、どのような人事措置が取られましたか。(あてはまる番号をひとつ入力)
 1 代替の正職員が配置されていた
 2 代替の非常勤職員が配置されていた
 3 代替の嘱託職員が配置されていた
 4 代替の臨時職員が配置されていた
 5 その他()

問12 あなたは、司書資格をどのようにして取得されましたか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄
 1 大学・短大又は高等専門学校を卒業し、司書講習を受講・修了して
 2 司書補として3年以上勤務し、司書講習を受講・修了して
 3 大学・短大在学中に司書資格取得に必要な科目の単位を取得して
 4 大学卒業後、通信制大学にて司書資格取得に必要な科目の単位を取得して
 5 大学卒業後、夜間大学にて司書資格取得に必要な科目の単位を取得して
 6 大学卒業後、科目等履修生として司書資格取得に必要な科目の単位を取得して

司書資格を取得した年度と 資格取得年度(昭和・平成) 年度
 大学名をご回答ください。 資格取得大学: 大学

問13 [問12で「1 大学・短大又は高等専門学校を卒業し、司書講習を受講・修了して」又は「2 司書補として3年以上勤務し、司書講習を受講・修了して」と回答された方のみ] 回答欄
あなたが受講された司書講習について、どのように感じましたか。(あてはまる番号をひとつずつ入力)
 そう思う=1を入力
 どちらかといえばそう思う=2を入力
 分らない=3を入力
 あまりそう思う=4を入力
 全くそう思う=5を入力

開催時期が適切だった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
開催期間が適切だった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
開催校(場所)が適切だった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
講義内容が充実していた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実践的な内容となっていた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
講師陣が充実していた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
社会の変化に対応した内容だった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
先進事例を多く取り上げていた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
討論・演習が充実していた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
専門性やレベルが高かった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3

問14 [問12で「1 大学・短大又は高等専門学校を卒業し、司書講習を受講・修了して」又は「2 司書補として3年以上勤務し、司書講習を受講・修了して」と回答された方のみ] 回答欄
司書講習の講義科目の中で、受講したためになった必要だったと感じた科目、あるいは、不要もしくは単位を削減してもよいと感じた科目はありますか。(それぞれあてはまる番号をすべて入力) 回答欄

1 生涯学習概論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 図書館概論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 図書館経営論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 図書館サービス論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 情報サービス概論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 レファレンスサービス演習	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 情報検索演習	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 図書館資料論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 専門資料論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 資料組織概論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11 資料組織演習(分類)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12 資料組織演習(目録)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13 児童サービス論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14 図書及び図書館史	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15 資料特論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16 コミュニケーション論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17 情報機器論(視聴覚教育メディア論)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18 図書館特論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問15 [問12で「1 大学・短大又は高等専門学校を卒業し、司書講習を受講・修了して」又は「2 司書補として3年以上勤務し、司書講習を受講・修了して」と回答された方のみ] 回答欄
司書講習に含まれていなかった講義科目・内容で、司書講習で学習しなかった内容はありますか。(あてはまる番号をすべて入力) 回答欄

1 公共サービス論(地方公共団体における事業計画・立案の流れなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 公共経営論(地方公共団体における政策・事業評価など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 図書館施設計画論(図書館の建設・改装等に関する知識)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 出版・流通論(メディアの種類や知的財産権など出版・流通に関する知識)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 システム管理論(ネットワーク・システムの導入及び運用・管理法など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 情報制度論(個人情報保護・知的財産権保護など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 諸外国の図書館運営の実態	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 一定期間図書館の実務を経験する「館務実習」	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

⁹ その他、の場合具体的な内容をご回答ください。

4

問16 [問12で'3大学・短大在学中に司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、'4大学卒業後、通信制大学にて司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、'5大学卒業後、夜間大学にて司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、又は'6大学卒業後、科目等履修生として司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、と回答された方のみ]

あなたが履修された司書課程について、どのようにお感じになりましたか。(あてはまる番号をひとつずつ入力)

Table with 5 columns (1-5) and 10 rows of survey questions regarding the library course experience.

問17 [問12で'3大学・短大在学中に司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、'4大学卒業後、通信制大学にて司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、'5大学卒業後、夜間大学にて司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、又は'6大学卒業後、科目等履修生として司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、と回答された方のみ]

あなたが履修された司書課程の中で、履修するために必要だったと感じた科目、あるいは不要もしくは単位を削減してもよいと感じた科目はありますか。(それぞれあてはまる番号をすべて入力)

Table with 3 columns (1-3) and 18 rows of survey questions regarding required and unnecessary subjects.

問18 [問12で'3大学・短大在学中に司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、'4大学卒業後、通信制大学にて司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、'5大学卒業後、夜間大学にて司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、又は'6大学卒業後、科目等履修生として司書資格取得に必要な科目の単位を取得して、と回答された方のみ]

Table with 10 rows of survey questions regarding the library course content.

問19 あなたが現在の図書館で行っている作業内容は何ですか。また、年間の勤務時間の中でそれぞれの作業比率はどのくらいですか。(あてはまる番号をすべて入力。年間作業比率は%で入力) また、の中で司書のみが行う作業はありますか。(あてはまる番号をすべて入力)

Table with 25 rows of survey questions regarding job content and ratios, and a total percentage field.

5

6

問20 あなたは、司書として発令されていますか。(あてはまる番号をひとつずつ入力)

Form for question 20 with a dropdown menu and a response column.

問21 あなたは、図書館で勤務する上で、司書資格の取得は役に立ったと思いますが、(あてはまる番号をひとつずつ入力)

Form for question 21 with a dropdown menu and a response column.

問22 [問21で'1非常に役に立った'又は'2まあ役に立った'と回答された方のみ] 司書資格の取得は図書館での業務においてどのような点で役に立ちましたか。(あてはまる番号をすべて入力)

Table with 10 rows of survey questions regarding the benefits of obtaining a library qualification.

問23 [問21で'4あまり役に立たなかった'又は'5全く役に立たなかった'と回答された方のみ] 司書資格の取得は図書館での業務においてどのような点で役に立たなかったですか。(あてはまる番号をすべて入力)

Table with 7 rows of survey questions regarding the lack of benefits from obtaining a library qualification.

問24 あなたが司書資格を有する者として図書館で勤務する中で、どのような問題がありますか。(あてはまる番号を9つまで入力)

Table with 10 rows of survey questions regarding problems faced by librarians.

司書資格制度のあり方や司書の資質向上に向けた課題についてお聞きいたします

問25 あなたは、司書資格を取得した後、司書を対象とした研修会や講習会等を受講したことがありますか。また、平成17年度にはそれぞれ何回(返へ何日)受講しましたか。(あてはまる番号を4つまで入力)

Table with 5 rows of survey questions regarding training sessions.

問26 [問25で'1全国レベルの研修会等に参加・受講したことがある'、'2都道府県レベルの研修会に参加・受講したことがある'、'3市区町村レベルの研修会に参加・受講したことがある'、又は'4その他の研修会に参加・受講したことがある'、のいずれかに回答された方] これまで受講された研修会等の中で、特に有意義だったものについて、以下にご回答ください。

Form for question 26 to describe a training session.

問27 あなたは、今後はどのような内容の研修や講習・実習を受けたいとお考えになりますか。(あてはまる番号をすべて入力)

Table with 25 rows of survey questions regarding desired training content.

7

8

問28 あなたは、司書の資格を有する者が図書館で専門職として業務を行う上で、今後どのような技術や能力が司書に求められるとお考えになりますか。(あてはまる番号をすべて入力)

回答欄

1 図書・資料の選定能力(一般書、児童書、参考資料、地域資料など)	<input type="checkbox"/>
2 図書・資料の収集能力(選書、出版物の購入など)	<input type="checkbox"/>
3 図書・資料の管理能力(廃棄資料の選択、保存書庫へ移籍する資料の選択など)	<input type="checkbox"/>
4 視聴覚資料・マイクUP/ILM資料など非図書資料に関する知識及び収集管理能力	<input type="checkbox"/>
5 図書・資料の組織化・分類能力	<input type="checkbox"/>
6 図書・資料検索などデータベースの利用能力	<input type="checkbox"/>
7 コンピュータなど情報通信機器に関する知識や活用能力	<input type="checkbox"/>
8 組織経営やマネジメントに関する知識・能力	<input type="checkbox"/>
9 事業計画等の企画・立案能力	<input type="checkbox"/>
10 地域の組織・団体との折衝・協力などコミュニケーション能力	<input type="checkbox"/>
11 図書館の利用指導に関する知識及び指導能力	<input type="checkbox"/>
12 外国語の会話・読解能力	<input type="checkbox"/>
13 障害者・高齢者サービスに関する知識・能力(点字資料、手話、介助など)	<input type="checkbox"/>
14 利用者ニーズを的確に把握する能力	<input type="checkbox"/>
15 専門分野の図書・資料の選定・収集・管理能力	<input type="checkbox"/>
16 著作権や知的財産権の制度に基づく業務処理能力	<input type="checkbox"/>
17 各地の図書館の先進的な実践事例や参考となる取組の収集能力	<input type="checkbox"/>
18 図書館の必要性や意義を外部の人々に説明する能力	<input type="checkbox"/>
19 その他()	<input type="checkbox"/>

問29 では、あなたは、司書の資格を有する者が行うべき図書館業務は何だと思えますか。司書が行うべきものとして優先度が高い順に8つまでご回答ください。(順位ごとにあてはまる番号をひとつずつ入力)

回答欄

1 一般書の選定	第1位	<input type="checkbox"/>
2 児童書の選定	第2位	<input type="checkbox"/>
3 参考資料の選定	第3位	<input type="checkbox"/>
4 地域資料の選定	第4位	<input type="checkbox"/>
5 廃棄資料の選定	第5位	<input type="checkbox"/>
6 視聴覚資料の選定	第6位	<input type="checkbox"/>
7 貸出処理	第7位	<input type="checkbox"/>
8 返却処理	第8位	<input type="checkbox"/>
9 返却図書の配架作業		
10 資料の発注・受入		
11 レファレンスサービス		
12 二次資料などの作成・編集		
13 複写サービス		
14 書誌データの加工・修正		
15 リクエストの受付・処理		
16 読み聞かせ・おはなし会		
17 対面朗読等の障害者サービス		
18 宅配サービス		
19 学校などへの出張事業(学校での読み聞かせなど)		
20 図書館だよりなど広報資料の作成		
21 ホームページの企画・作成・構成		
22 出勤・カウンター体制管理		
23 主催事業の企画・立案		
24 事業計画の立案		
25 他の市区町村立図書館との連携・調整		
26 他の都道府県立図書館との連携・調整		
27 図書館の予算編成や予算執行管理		
28 役所・役場など行政機関へのサービス		
29 その他()		

9

問30 多様な図書館ニーズに応える上では、司書の専門性を高めることが重要であると考えられますが、あなたは、司書の専門性を高めるためには何が必要だと思いますか。(あてはまる番号をすべて入力)

回答欄

1 司書有資格者の専門職としての身分・待遇の保障	<input type="checkbox"/>
2 司書有資格者の勤務年数の長期化	<input type="checkbox"/>
3 司書有資格者の優先的配置	<input type="checkbox"/>
4 司書資格要件(修得科目等)の見直し	<input type="checkbox"/>
5 医療・法律など専門的な分野に特化した司書の養成	<input type="checkbox"/>
6 司書有資格者の再教育	<input type="checkbox"/>
7 司書資格の更新制度の検討	<input type="checkbox"/>
8 司書資格の国家試験化の検討	<input type="checkbox"/>
9 司書講習における実習の必修化の検討	<input type="checkbox"/>
10 現職職員に対する都道府県・市区町村主催の研修や講習会等の充実	<input type="checkbox"/>
11 国レベルの研修等への現職職員の定期的な派遣	<input type="checkbox"/>
12 医療やビジネスなど専門分野に特化した司書の養成	<input type="checkbox"/>
13 首長部局など他の部署との人事交流の推進	<input type="checkbox"/>
14 周辺自治体等との連携による司書同士の交流やネットワーク化の促進	<input type="checkbox"/>
15 その他()	<input type="checkbox"/>

問31 その他、今後の司書資格制度や司書・図書館職員の育成、研修、資質向上のあり方などについてのお考えや、国に対する要望などがあれば、以下に自由にご回答ください。

以上でアンケートは終了です、ご協力ありがとうございました。

10

2. 都道府県教育委員会用アンケート票

文部科学省委託調査「地域の図書館サービスの充実に関する調査研究」
 公立図書館における司書の実態及び研修等に関するアンケート調査

平成19年1月実施
 財団法人 日本システム開発研究所

本調査について
 本調査は、公立図書館に勤務する司書有資格者の勤務実態や司書資格取得経緯など、その実態を広く把握するとともに、全国で実施されている司書・図書館職員の研修事例を収集し、司書の資質向上を図る上での司書資格制度のあり方や司書研修・養成方策等を検討する上で得られた資料を得るとともに、文部科学省において設置されている「これからの図書館の在り方検討協力者会議」における検討に資することを目的とするものです。
 ご多用のところ大変恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

回答方法について
本調査は、フロッピーディスクに入れてお送りしたアンケートファイル(エクセルファイル)に入力していただき、入力済みのファイルを電子メールにてご提出いただくという方法で実施します。

アンケートファイル(エクセルファイル)は、貴都道府県における図書館の設置目的や司書の配置等に関する実態を反映した「**調査票(シート名「アンケートシート」)**」と、貴都道府県が主催・共催して実施されている司書等に対する研修事例についてご回答いただく「**補足(シート名「補足1 研修事例シート」)**」で構成されています。

色のついたセルが回答欄です。それぞれの色は以下のとおりです。
 水色のセルには「英数字」を入力してください
 クリーム色のセルには「文字・文章」を入力してください

設問によっては、**前の設問の回答に応じて次に回答していただく欄に色がつきます。**なお、黒く塗りつぶされたセルには回答できません。

ご回答いただいた内容は全て統計的に処理し、本調査の目的以外には使用いたしません。
 ご回答いただいたアンケート票(本エクセルファイル)は、ファイル名を「**コード+都道府県名**」(例「01北海道」)として保存した上で、**平成19年1月26日までに**、下記返信先まで**電子メールにてご返信**ください。

返信先メールアドレス

メールでのご返信ができない場合は、ご回答いただいたアンケート票(本エクセルファイル)をお送りしたフロッピーディスクに保存していただき、同封の返信用封筒にてご返信ください。
 なお、電子メールにてファイルをお送りいただいた場合は、フロッピーのご返送は不要です。

お問合せ先
 本調査に関するご質問、お問合せは下記までお願いいたします。
 調査の趣旨について
 文部科学省 生涯学習政策課 社会教育課 (担当:市川) 電話 03-6734-2970, FAX 03-6734-3718
 調査票の記入方法等について
 (財)日本システム開発研究所 研究部 (担当:福塞) 電話 03-5379-5914, FAX 03-5379-5924

フェイスシート
 以下に団体名及びご回答いただいた方のお名前等をご回答ください。

都道府県			団体コード(2桁)	
所在地(〒 - -)				
ご回答者	所属	役職		
氏名	mail	@		
TEL	-	-	FAX	-

1

図書館の設置目的等について

問1 貴都道府県では、都道府県立図書館に関する振興計画や構想などを策定していますか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 策定している
 2 現在策定中(もしくは見直し中)である
 3 策定していない
 4 かつては策定していたが今はない

問2 貴都道府県では、行政評価制度を導入していますか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 導入している
 2 導入段階である
 3 準備・検討中である
 4 検討していない

問3 貴都道府県立図書館の事業は行政評価の対象となっていますか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 行政評価の対象である(毎年/隔年/数年おきなどを含む)
 2 行政評価の対象ではない

問4 貴都道府県では、都道府県立図書館における図書館サービスの計画的実施及び自己評価のための数値目標を設定していますか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 設定している (資料を添付してください)
 2 設定していない
 3 検討(策定)中である

問5 貴都道府県では、市区町村立図書館に対する振興施策(例:補助金、委託事業など)はありますか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 ある
 2 かつてはあったが廃止した
 3 ない

・「1」ある場合、具体的な施策内容をご回答ください。
 ・「2」かつてはあったが廃止した場合、どのような施策をいつ頃廃止したかご回答ください。

問6 貴都道府県では、近年の市町村合併に伴い、市区町村立図書館の運営に関するご何か問題となったことや課題となったことはありましたか。(あてはまる番号を11個まで入力) 回答欄

1 市区町村ごとの蔵書数の差が大きかった
 2 市区町村ごとの施設や設備の差が大きかった
 3 市区町村ごとの職員の資力の差が大きかった
 4 市区町村ごとの職員の処遇の差が大きかった
 5 市区町村ごとに業務に対する職員の意識の差が大きかった
 6 市区町村ごとに提供するサービスにばらつきがあった
 7 図書館のシステムを統合するのが大変だった
 8 図書館サービスが提供されない地域があった
 9 市区町村ごとに図書館予算のばらつきや差が大きかった
 10 市区町村ごとの図書館サービスの理念や方針、政策上の位置づけの差が大きかった
 11 その他()
 12 分からない

2

図書館における司書等の人員配置方針

問7 貴都道府県には、都道府県立図書館の設置・運営に関して、独自の設置基準やガイドラインはありますか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 設置基準やガイドラインがある(見直し中も含む)
 2 かつてはあったが廃止した
 3 設置基準やガイドラインはない

問8 貴都道府県には、都道府県立図書館に配置する司書有資格者の割合や司書数の数値基準などは設けられていますか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 設けられている
 2 設けられていない

・「1」設けられている場合、その基準をご回答ください。

問9 貴都道府県内の**全部都道府県立図書館**における平成18年4月1日時点の正規(常勤)/非正規(非常勤)等別の職員数及び司書(司書補)数を回答ください。 単位:人

	館長・分館長	司書	司書補	その他の職員
正規(常勤)職員				
非正規(非常勤)職員...臨時職員、再任用職員などを除く				
派遣・委託職員...設置者と契約を結んだ業者が雇用した者				
合計(自動計算されます)	0	0	0	0

問10 貴都道府県では、司書有資格者を**特別職として採用**していますか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 特別職として採用している
 2 以前は採用していたがやめた(やめた年度 平成 年度)
 3 特別職としては採用していない

問11 貴都道府県では、司書有資格者を**専門職として都道府県立図書館に配置**していますか。(あてはまる番号を5つまで入力) 回答欄

1 正規(常勤)職員を配置している
 2 非正規(非常勤)職員を配置している
 3 正規(常勤)職員を配置していたがやめた(やめた年度 平成 年度)
 4 非正規(非常勤)職員を配置していたがやめた(やめた年度 平成 年度)
 5 専門職としては配置していない

問12 問11で「5」専門職としては配置していない、と回答された方**以外**の方
 平成13年度以降に専門職として都道府県立図書館に配置した司書数を回答ください。 単位:人

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
正規(常勤)職員として配置					
非正規(非常勤)職員として配置					
合計(自動計算されます)	0	0	0	0	0

3

問13 問11で「5」専門職としては配置していない、と回答された方**以外**の方
 貴都道府県において、司書有資格者で図書館での勤務経験がない者(新卒者など)を専門職として都道府県立図書館に配置する場合、どのような技術や能力を期待しますか。(あてはまる番号をすべて入力) 回答欄

1 図書・資料の選択能力(一般書、児童書、参考資料、地域資料など)
 2 図書・資料の収集能力(選書、出版物の購入など)
 3 図書・資料の管理能力(廃棄資料の選択、保存書庫へ移籍する資料の選択など)
 4 指図資料・マイクロフィルム資料など非図書資料に関する知識及び収集管理能力
 5 図書・資料の組織化・分類能力
 6 レファレンスサービスの能力(資料情報の検索能力)
 7 図書・資料検索などデータベースの利用能力
 8 コンピュータなど情報通信機器に関する知識や活用能力
 9 組織経営やマネジメントに関する知識・能力
 10 事業計画等の企画・立案能力
 11 地域の組織・団体との折衝・協力などコミュニケーション能力
 12 図書館の利用指導に関する知識及び指導能力
 13 利用者への対応(対話・傾聴)・接遇能力
 14 外国語の会話・読解能力
 15 児童サービスに関する知識・能力
 16 障害者・高齢者サービスに関する知識・能力(点字資料、手話、介助など)
 17 利用者ニーズを的確に把握する能力
 18 専門分野の図書・資料の選択・収集・管理能力
 19 著作権や知的財産権の制度に基づき(業務)処理能力
 20 国・地方公共団体など行政の動向に関する情報の収集能力
 21 各地の図書館の先進的な実践事例や参考となる取組の収集能力
 22 その他()

問14 問11で「5」専門職としては配置していない、と回答された方**のみ**
 貴都道府県の都道府県立図書館では、司書をどのような配置方針に基づき配置していますか。(あてはまる番号を6つまで入力) 回答欄

1 一般職員の中で司書有資格者がいれば優先的に配置している
 2 一般職員を図書館に配置した後司書資格取得を奨励している
 3 司書資格を有する臨時職員等を採用・配置している
 4 派遣会社から司書資格を有する者を派遣している
 5 司書資格を有する職員がいることを要件として外部機関に委託している
 6 その他()
 7 特に司書資格を有することを奨励した職員の配置は行っていない

問15 問14で「2」一般職員を図書館に配置した後司書資格取得を奨励している、と回答された方**のみ**
 貴都道府県には、都道府県立図書館に配置した一般職員に対して、司書資格取得を勧めるための支援制度は何かありますか。(あてはまる番号を5つまで入力) 回答欄

1 司書講習実施校等の情報提供を行っている
 2 講習費用を補助・助成している
 3 講習受講期間に代替の非常勤職員を配置するなど人事措置を図っている
 4 講習受講を研修や出張と同じ扱いにする
 5 上記以外の支援を行っている
 6 特に支援制度はなく、資格取得は各自に任せている

問16 貴都道府県には、司書(司書補)としての発令制度がありますか。(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 発令制度がある
 2 あったが廃止した(廃止した年度 平成 年度)
 3 発令制度はない

問17 問16で「1」発令制度がある、又は「2」あったが廃止した、と回答された方**のみ**
 平成13年度以降に発令した司書(司書補)の人数をご回答ください。 単位:人

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
司書として発令					
司書補として発令					
発令した人数計	0	0	0	0	0

4

司書有資格者の資質向上のための研修の実施状況

問18 貴都道府県では、平成13年度から平成17年度の間、司書有資格者の資質向上のための研修を行っていますか。(あてはまる番号を2つまで入力)

1 都道府県主催で研修等を実施している
2 他団体との共催で研修等を実施している
3 都道府県では研修等が行っていない

2 他団体との共催で実施している場合、主な共催団体名をご回答ください。

問19 [問18で「1 都道府県主催で研修等を実施している」又は「2 他団体との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
貴都道府県教育委員会が主催・共催する研修には、講師の選定基準はありますか。(あてはまる番号を1つまで入力)

1 文書化した選定基準がありそれに準じている
2 特に文書化した選定基準はなく、研修テーマに応じて選定している

問20 [問18で「1 都道府県主催で研修等を実施している」又は「2 他団体との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
貴都道府県が主催・共催する研修に係る年間費用を、財源別にご回答ください。

全体予算	0千円
内訳	
1 団体・機関等からの助成金(団体名)	千円
2 都道府県の予算からの拠出	千円
3 参加費など参加者による負担	千円
4 その他	千円

問21 [問18で「1 都道府県主催で研修等を実施している」又は「2 他団体との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
貴都道府県が主催・共催する研修の中で、多忙な職員も学べるような工夫をしているものがありますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

1 講義要項やテキスト、講義録等を公表している研修がある
2 自己研修用にビデオ教材等を提供している研修がある
3 研修のテキストを公表・提供している研修がある
4 eラーニングを含む遠隔研修を実施している研修がある
5 その他の工夫をしている研修がある
6 主催・共催する研修では、特に工夫はしていない

問22 [問18で「1 都道府県主催で研修等を実施している」又は「2 他団体との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
貴都道府県が主催・共催する研修はどのような実施方法をとっていますか。(あてはまる番号をすべて入力)

1 講義形式
2 演習・実習形式
3 ワークショップ形式(講義とグループワークを組み合わせた実践的・受講者参加型の学習)
4 デイカッション形式
5 フォーラム・シンポジウム形式
6 その他

問23 [問18で「1 都道府県主催で研修等を実施している」又は「2 他団体との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
最近力を入れている研修のテーマは何ですか。具体的に回答ください。

5

問24 [問18で「1 都道府県主催で研修等を実施している」又は「2 他団体との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
貴都道府県が主催・共催する研修の中で、受講者の修得度の評価を行っているものがありますか。(あてはまる番号を5つまで入力)

1 修了後のレポート提出により修得度を評価する研修がある
2 講師が受講者一人ひとりの修得度を評価する研修がある
3 受講者に自己評価表を提出させて修得度を評価する研修がある
4 受講者に進捗調査を行い、研修成果が自館の活動に活かされているか評価する研修がある
5 上記以外の方法で修得度を評価する研修がある
6 主催・共催する研修では、特に修得度の評価は行っていない

問25 [問18で「1 都道府県主催で研修等を実施している」又は「2 他団体との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
貴都道府県が主催・共催する研修の中で、受講者の参加実績を評価する制度を設けているものがありますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

1 修了証書を発行している研修がある
2 認定・登録制度を設けている研修がある
3 上記以外の評価制度を設けている研修がある
4 主催・共催する研修では、特に評価制度は設けていない

問26 [問18で「1 都道府県主催で研修等を実施している」又は「2 他団体との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
貴都道府県が主催・共催する研修の中で、受講者に対し研修の修了認定条件を設けているものがありますか。(あてはまる番号を5つまで入力)

1 一定の出席日数があることを条件として修了認定している研修がある
2 指定した全課程を修了することを条件として修了認定している研修がある
3 修了課題を提出することを条件として修了認定している研修がある
4 主催者による審査に合格することを条件として修了認定している研修がある
5 上記以外の条件で修了認定している研修がある
6 主催・共催する研修では、特に修了認定条件は設けていない

問27 貴都道府県では、都道府県立図書館の司書やその他の職員に対して、研修(貴都道府県が主催・共催しているもの以外も含む)の受講を支援していますか。(あてはまる番号を4つまで入力)

1 研修情報を提供している
2 研修費用を補助・助成している
3 受講期間中に代替の非常勤職員を配置するなど人事措置を図っている
4 上記以外の支援をしている
5 特に支援制度はなく、研修を受講するかどうかは各自に任せている

問28 貴都道府県における平成16・17年度の研修受講者数(延べ受講者数)をご回答ください。単位:人

主催者	平成16年度	平成17年度
国が主催する研修
都道府県が主催する研修
団体・機関等が主催する研修
都道府県が主催する研修(貴都道府県立図書館が自館内で実施するものも含む)

6

司書・図書館職員の資質向上に向けた課題

問29 貴都道府県では、これらの図書館は、どのようなサービスを特に一層充実することが求められるとお考えになりますか。特に必要と思う順に10位までご回答ください。(順位ごとにあてはまる番号をひとつずつ入力)

1 貸出サービスやリクエストサービスの充実・円滑化
2 医療や福祉、法務、行政、ビジネスなど専門書の蔵書の充実
3 雑誌・新聞資料の充実
4 商用(民間)データベースの充実
5 地域資料の充実
6 県域全体での横断検索システムの整備や相互借借の充実
7 オンライン予約などITを活用した貸出サービスの充実
8 ホームページの充実などITを活用した情報発信
9 レファレンスサービスの充実
10 地域や住民の課題解決を支援する機能の充実
11 行政支援サービスの充実
12 ビジネス支援サービス、地場産業支援サービスの充実
13 子育て支援サービスの充実
14 学校支援サービスの充実
15 児童サービスの充実
16 高齢者サービスの充実
17 障害者サービスの充実
18 多文化(在日外国人)サービスの充実
19 情報リテラシー(教育)のための支援サービスの充実
20 その他

問30 では、そのような図書館サービスを一層充実していくために、司書有資格者が図書館で専門職として業務する上で今後どのような技術や能力が求められるとお考えになりますか。特に必要と思う順に10位までご回答ください。(順位ごとにあてはまる番号をひとつずつ入力)

1 図書・資料の選択能力(一般書、児童書、参考資料、地域資料など)
2 図書・資料の収集能力(選定、出版物の購入など)
3 図書・資料の管理能力(廃棄資料の選択、保存庫への移籍資料の選択など)
4 視聴覚資料・マイクロフィルム資料など
5 非図書資料に関する知識及び収集管理能力
6 図書・資料の組織化・分類能力
7 図書・資料検索などデータベースの利用能力
8 コンピュータなど情報通信機器に関する知識や活用能力
9 組織経営やマネジメントに関する知識・能力
10 事業計画等の企画・立案能力
11 地域の組織・団体との折衝・協力などコミュニケーション能力
12 外国語の会話・読解能力
13 障害者・高齢者サービスに関する知識・能力(点字資料、手話、介助など)
14 利用者ニーズを的確に把握する能力
15 専門分野の図書・資料の選択・収集・管理能力
16 著作権や知的財産権の制度に基づく業務処理能力
17 各地の図書館の先進的な実践事例や参考となる取組の収集能力
18 国・地方公共団体など行政の動向に関する知識及び能力
19 広報・プレゼンテーション能力
20 教育や普及を行う能力
21 社会教育機関としての役割を果たすための教育的視点の知識及び能力
22 その他

7

問31 上記のような司書の技術・能力の向上を図る上で今後どのようなことが必要となるとお考えになりますか。(あてはまる番号をすべて入力)

1 司書有資格者の専門職としての身分・待遇の保障
2 司書有資格者の勤務年数の長期化
3 司書有資格者の優先的配属
4 司書資格要件(修得科目等)の見直し
5 医療・法律・ビジネスなど専門的な分野に特化した司書の養成
6 司書有資格者の再教育
7 司書資格の更新制度の検討
8 司書資格の国家試験化や資格試験の検討
9 司書講習における実習(館務実習)の必修化の検討
10 司書の履修科目に関する民間団体による学力認定試験の実施
11 民間団体による上級ないし専門司書認定制度
12 現職職員に対する主催研修や講習会等の充実
13 国レベルの研修等への現職職員の定期的な派遣
14 首長部局など他の部署との人事交流の推進
15 他の図書館との人事交流の推進
16 周辺都道府県等との連携による司書同士の交流やネットワーク化の促進
17 その他

上記の各項目を選んだ理由について、右欄に自由にご回答ください。

問32 その他、今後の司書資格制度や司書・図書館職員の育成、研修、資質向上のあり方などについてのお考えや、国に対する要望などがあれば、以下に自由にご回答ください。

司書・図書館職員の資質向上のための研修事例
近年(過去5ヶ年程度)貴都道府県が主催・共催して実施した研修の中から、社会ニーズの多様化に対応したテーマ設定となっているものや、研修の実施方法に工夫があるものなど、特色のある研修や特徴的な事例について、3~4事例程度を選び、別シートの様式にご回答ください。(事例の数だけシートをコピーしてご回答ください)
また、ご紹介いただいた研修事例について、開催要項やカリキュラム表など、詳細な内容が分かる資料があれば添付してください。

様式1 特徴的な研修事例シート

8

3. 都道府県立図書館用アンケート票

文部科学省委託調査「地域の図書館サービスの充実に関する調査研究」
公立図書館における司書の実態及び研修等に関するアンケート調査
 平成19年1月実施
 財団法人 日本システム開発研究所

本調査について
 本調査は、公立図書館に勤務する司書有資格者の勤務実態や司書資格取得経緯など、その実態を広く把握するとともに、全国で実施されている司書・図書館職員の研修事例を収集し、司書の資質向上を図る上で、司書資格制度のあり方や司書研修・養成方法等を検討する上で、資料を得るとともに、文部科学省において設置されている「これからの図書館の在り方検討協力者会議」における検討に資することを目的とするものです。
 ※多量のデータ大変恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、何卒ご協力をお願いしますようお願い申し上げます。

回答方法について
本調査は、フロッピーディスクに入れてお送りしたアンケートファイル(エクセルファイル)に入力していただき、入力済みのファイルを電子メールにてご返信いただくという方法で実施します。
 また、本調査と併せて、貴図書館に勤務する司書資格を有する職員の方に対して、司書資格の取得経緯等をお伺いするアンケート調査を実施します。この調査も、フロッピーディスクに入れてお送りしたファイルを書き入れそれぞれの方に分だけコピーして入力していただきます。

図書館にご返信いただく(アンケートファイル(エクセルファイル)は、貴図書館における研修等の実施状況をお伺いする**調査票(シート名「アンケート」)**と、具体的な研修事例についてご返信いただく**様式(シート名「様式」)**が**研修事例シート**で構成されています。

色のついたセルが回答欄です。それぞれの色は以下のとおりです。
 水色のセルには「英数字」を入力してください
 クリーム色のセルには「文字・文書」を入力してください

該当によっては、**前の設問の回答に応じて次に回答していただく欄に色がつきます。**なお、黒く塗りつぶされたセルには回答できません。

ご返信いただいた内容は全て統計的に処理し、本調査の目的以外には使用いたしません。

ご返信いただいたアンケート票(本アンケートファイル)は、ファイル名を「都道府県コード+施設名」(例「01北海道立図書館」)として保存し、**司書の方からの回答ファイルとあわせて、平成19年1月25日までに**、下記返信先まで**電子メールにてご返信**ください。

返信先メールアドレス: toeyokan@ardl.or.jp ※0.5KBを超える場合は2通に分けてください

メールのご返信ができない場合は、ご返信いただいたアンケート票(本アンケートファイル)と司書の方からの回答ファイルを、お送りしたフロッピーディスクに保存していただき、同封の返信用封筒にてご返信ください。
 なお、電子メールにてファイルをお送りいただいた場合は、フロッピーのご返送は不要です。

お問合せ先
 本調査に関するご質問、お問合せは下記までお願いいたします。
 調査の趣旨について
 文部科学省 生涯学習政策局 社会教育課 (担当:市川) 電話 03-6734-2970, FAX 03-6734-3718
 調査票の入力方法等について
 (財)日本システム開発研究所 研究部 (担当:福室) 電話 03-5379-5914, FAX 03-5379-5924

フェイスシート
 以下に団体名及びご回答いただいた方のお名前等をご回答ください。

都道府県	団体コード(2桁)
図書館名	
所管	番号をひとつ入力 (1 教育委員会 2 首長部局)
所在地	(市 -)
所属	役職
ご回答者	
氏名	mail
TEL	FAX

1

司書有資格者の資質向上のための研修の実施状況
 問1 貴図書館(単館)の平成18年4月1日時点の正規(常勤)/非正規(非常勤)等別の職員数及び司書(司書補)数をご回答ください。

	館長・分館長	司書	司書補	その他の職員
正規(常勤)				
職員				
非正規(非常勤)職員...臨時職員、再任用職員などを含む				
派遣・委託職員...設置者と契約を結んだ業者が雇用した者				
合計(自動計算されます)	0	0	0	0

問2 貴図書館では、平成13年度から平成17年度の間、司書や図書館職員の資質向上のための研修等を行っていますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

1 図書館主催で研修等を実施している
 2 都道府県教育委員会との共催で研修等を実施している
 3 その他の団体・機関との共催で研修等を実施している
 4 図書館では研修等を実施していない

3 その他の団体・機関との共催で実施している、場合、主な共催団体名をご回答ください

問3 [問2で「1 図書館主催で研修等を実施している」、「2 都道府県教育委員会との共催で研修等を実施している」、又は「3 その他の団体・機関との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
 貴図書館が主催・共催する研修に係る年間費用を、財源別にご回答ください。

全体予算	0千円
内訳	
1 団体・機関等からの助成金(団体名)	千円
2 都道府県からの助成金	千円
3 参加費など参加者による負担	千円
4 その他	千円

問4 [問2で「1 図書館主催で研修等を実施している」、「2 都道府県教育委員会との共催で研修等を実施している」、又は「3 その他の団体・機関との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
 貴図書館が主催・共催する研修の中で、多忙な職員も学べるような工夫をしているものはありますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

1 講義要項やテキスト、講義録等を公表している研修がある
 2 自己研修用にビデオ教材を提供している研修がある
 3 研修のテキストを公表・提供している研修がある
 4 eラーニングを含む遠隔研修を実施している研修がある
 5 その他の工夫をしている研修がある()
 6 主催・共催する研修では、特に工夫はしていない

問5 [問2で「1 図書館主催で研修等を実施している」、「2 都道府県教育委員会との共催で研修等を実施している」、又は「3 その他の団体・機関との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
 貴図書館が主催・共催する研修はどのような実施方法をとっていますか。(あてはまる番号をすべて入力)

1 講義形式
 2 演習・実習形式
 3 ワークショップ形式(講義とグループワークを組み合わせた実践的・受講者参加型の学習)
 4 デスカッション形式
 5 フォーラム・シンポジウム形式
 6 その他()

2

問6 [問2で「1 図書館主催で研修等を実施している」、「2 都道府県教育委員会との共催で研修等を実施している」、又は「3 その他の団体・機関との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
 最近力を入れている研修のテーマは何ですか、具体的に回答ください。

問7 [問2で「1 図書館主催で研修等を実施している」、「2 都道府県教育委員会との共催で研修等を実施している」、又は「3 その他の団体・機関との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
 貴図書館が主催・共催する研修の中で、受講者の修得度の評価を行っているものはありますか。(あてはまる番号を5つまで入力)

1 修了後のレポート提出により修得度を評価する研修がある
 2 講師が受講者一人ひとりの修得度を評価する研修がある
 3 受講者に自己評価表を提出させて修得度を評価する研修がある
 4 受講者に進捗調査を行い、研修成果が自らの活動に活かされているか評価する研修がある
 5 上記以外の方法で修得度を評価する研修がある()
 6 主催・共催する研修では、特に修得度の評価は行っていません

問8 [問2で「1 図書館主催で研修等を実施している」、「2 教育委員会との共催で研修等を実施している」、又は「3 その他の団体・機関との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
 貴図書館が主催・共催する研修の中で、受講者の参加実績を評価する制度を設けているものはありますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

1 修了証書を発行している研修がある
 2 認定・登録制度を設けている研修がある
 3 上記以外の評価制度を設けている研修がある()
 4 主催・共催する研修では、特に評価制度は設けていない

問9 [問2で「1 図書館主催で研修等を実施している」、「2 都道府県教育委員会との共催で研修等を実施している」、又は「3 その他の団体・機関との共催で研修等を実施している」と回答された方のみ]
 貴図書館が主催・共催する研修の中で、受講者に対し研修の修了認定条件を設けているものはありますか。(あてはまる番号を5つまで入力)

1 一定の出席日数があることを条件として修了認定している研修がある
 2 指定した全課程を修了することを条件として修了認定している研修がある
 3 修了課題を提出することを条件として修了認定している研修がある
 4 主催者による審査に合格することを条件として修了認定している研修がある
 5 上記以外の条件で修了認定している研修がある()
 6 主催・共催する研修では、特に修了認定条件は設けていない

問10 貴図書館では、貴図書館の司書やその他の職員に対して、研修(貴図書館が主催・共催しているもの以外も含む)の受講を支援していますか。(あてはまる番号を4つまで入力)

1 研修情報を提供している
 2 研修費用を補助・助成している
 3 受講期間中に代替の非常勤職員を配置するなど人事措置を図っている
 4 上記以外の支援をしている()
 5 特に支援制度はなく、研修を受講するかどうかは各自に任せている

問11 貴図書館では、貴都道府県内の他の図書館の職員に対して、研修(貴図書館が主催・共催しているもの以外も含む)の受講を支援していますか。(あてはまる番号を4つまで入力)

1 研修情報を提供している
 2 研修費用を補助・助成している
 3 受講期間中に代替の非常勤職員を配置するなど人事措置を図っている
 4 上記以外の支援をしている()
 5 特に支援制度はない

3

司書・図書館職員の資質向上に向けた課題
 問12 貴図書館では、これからの図書館は、どのようなサービスを特に一層充実することが求められるとお考えになりますか。特に必要と思う順に10位までご回答ください。(順位ごとにあてはまる番号をひとつずつ入力)

1 貸出サービスやワークスペースの充実・円滑化	第1位
2 医療や福祉、法務、行政、ビジネスなど専門書の蔵書の充実	第2位
3 雑誌・新聞資料の充実	第3位
4 商用(民間)データベースの充実	第4位
5 地域資料の充実	第5位
6 県域全体での検索システムや相互貸借の充実	第6位
7 オンライン予約などITを活用した貸出サービスの充実	第7位
8 ホームページの充実などITを活用した情報発信	第8位
9 レファレンスサービスの充実	第9位
10 地域や住民の課題解決を支援する機能の充実	第10位
11 行政支援サービスの充実	
12 ビジネス支援サービス、地域産業支援サービスの充実	
13 子育て支援サービスの充実	
14 学校支援サービスの充実	
15 児童サービスの充実	
16 高齢者サービスの充実	
17 障害者サービスの充実	
18 多文化(在日外国人)サービスの充実	
19 情報リテラシー(教育)のための支援サービスの充実	
20 その他()	

問13 では、そのような図書館サービスを一層充実していくために、司書有資格者が図書館で専門員として業務する上で今後どのような技術や能力が求められるとお考えになりますか。特に必要と思う順に10位までご回答ください。(順位ごとにあてはまる番号をひとつずつ入力)

1 図書館資料の選択能力(一般書、児童書、参考資料、地域資料など)	第1位
2 図書館資料の収集能力(選書、出版物の購入など)	第2位
3 図書館資料の管理能力(蔵書資料の選択、保存庫への移転資料の選択など)	第3位
4 視聴覚資料・マイクロフィルム資料など非図書館資料に関する知識及び収集管理能力	第4位
5 図書館資料の組織化・分類能力	第5位
6 図書館資料検索などデータベースの利用能力	第6位
7 コンピュータなど情報通信機器に関する知識や活用能力	第7位
8 組織経営やマネジメントに関する知識・能力	第8位
9 事業計画等の企画・立案能力	第9位
10 地域の組織・団体との折衝・協力などコミュニケーション能力	第10位
11 図書館の利用指導に関する知識及び指導能力	
12 外国語の会話・読解能力	
13 障害者・高齢者サービスに関する知識・能力(点字資料、手話、介助など)	
14 利用者ニーズを的確に把握する能力	
15 専門分野の図書館資料の選択・収集・管理能力	
16 著作権や知的財産権の制度に基づき(業務)処理能力	
17 各地の図書館の先進的な実践事例や参考となる取組の収集能力	
18 国・地方公共団体など行政の動向に関する知識及び能力	
19 広報・プレゼンテーション能力	
20 教育や普及を行う能力	
21 社会教育機関としての役割を果たすための教育的視点の知識及び能力	
22 その他()	

4

問14 上記のような司書の技術・能力の向上を図る上で今後どのようなことが必要となるとお考えになりますか。(あてはまる番号をすべて入力)

回答欄

1 司書資格者の専門職としての身分・待遇の保障	
2 司書資格者の勤務年数の長期化	
3 司書資格者の優先的配置	
4 司書資格要件(修得科目等)の見直し	
5 医療・法律・ビジネスなど専門的な分野に特化した司書の養成	
6 司書資格者の再教育	
7 司書資格の更新制度の検討	
8 司書資格の国家試験化や資格試験の検討	
9 司書講習における実習(館務実習)の必修化の検討	
10 司書の履修科目に関する民間団体による学力認定試験の実施	
11 民間団体による上級ないし専門司書認定制度	
12 現職職員に対する主催研修や講習会等の充実	
13 国レベルの研修等への現職職員の定期的な派遣	
14 首長部局など他の部署との人事交流の推進	
15 他の図書館との人事交流の推進	
16 周辺都道府県等との連携による司書同士の交流やネットワーク化の促進	
17 その他()	

上記の各項目を選んだ理由について、右欄に自由にご回答ください

問14 その他、今後の司書資格制度や司書・図書館職員の育成、研修、資質向上のあり方などについてのお考えや、国に対する要望などがあれば、以下に自由にご回答ください。

司書・図書館職員の資質向上のための研修事例

近年(過去5ヶ年程度)貴図書館が主催・共催して実施した研修の中から、社会ニーズの多様化に対応したテーマ設定となっているものや、研修の実施方法に工夫があるものなど、特色のある研修や特異的な事例について、3~4事例程度を選び、別シートの様式にご回答ください。(事例の数だけシートをコピーしてご回答ください)

また、ご紹介いただいた研修事例について、開催要項やカリキュラム表など、詳細な内容が分かる資料があれば添付してください。

様式1 特異的な研修事例シート < a href="#">

5

4 . 都道府県図書館協会等用アンケート票

文部科学省委託調査 「地域の図書館サービスの充実に関する調査研究」
公立図書館における司書の実態及び研修等に関するアンケート調査

平成19年1月実施
財団法人 日本システム開発研究所

本調査について

本調査は、公立図書館に勤務する司書資格者の勤務実態や司書資格取得経緯など、その実態を広く把握するとともに、全国で実施されている司書・図書館職員の研修事例を収集し、司書の資質向上を図る上での司書資格制度のあり方や司書研修・養成方策等を検討する上で、資料を得るとともに、文部科学省において設置されている「これらの図書館の在り方検討協力者会議」における検討に資することを目的とするものです。

ご多用のところ大変恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

回答方法について

本調査は、**フロッピーディスクに入れてお送りしたアンケートファイル(エクセルファイル)に入力していただき、入力済みのファイルを電子メールにてご提出いただくという方法で実施します。**

アンケートファイル(エクセルファイル)は、貴団体・機関における研修等の実施状況をお伺いする**調査票(シート名「アンケート」)**と、具体的な研修事例についてご回答いただく**様式(シート名「様式1 研修事例シート」)**で構成されています。

色のついたセルが回答欄です。それぞれの色は以下のとおりです。
 水色のセルには「英数字」を入力してください
 クリーム色のセルには「文字・文章」を入力してください

設問によっては、**前の設問の回答に応じて次に回答していただく欄に色がつきます。**なお、黒く塗りつぶされたセルには回答できません。

ご回答いただいた内容は全て統計的に処理し、本調査の目的以外には使用いたしません。

ご回答いただいたアンケート票(本エクセルファイル)は、ファイル名を**貴団体・機関名**として保存した上で、**平成19年1月26日までに**、下記返信先まで**電子メールにてご返信**ください。

返信先メールアドレス tosyokan@srdr.or.jp

メールでの返信ができない場合は、ご回答いただいたアンケート票(本エクセルファイル)と司書の方からの回答ファイルを、お送りしたフロッピーディスクに保存していただき、同封の返信用封筒にてご返送ください。なお、電子メールにてファイルをお送りいただいた場合は、フロッピーのご返送は不要です。

お問合せ先

本調査に関するご質問、お問合せは下記までお願いいたします。
 調査の趣旨について
 文部科学省 生涯学習政策局 社会教育課 (担当:市川) 電話 03-6734-2970, FAX 03-6734-3718
 調査票の入力方法等について
 (財)日本システム開発研究所 研究部 (担当:福室) 電話 03-5379-5914, FAX 03-5379-5924

フェイスシート

以下に団体名及びご回答いただいた方のお名前等をご回答ください。

都道府県		団体コード(2桁)	
団体名			
所在地 (〒 -)			
所属		役職	
ご回答者	氏名	mail	@
TEL	-	FAX	-

1

司書資格者の資質向上のための研修の実施状況

問1 貴団体・機関では、平成13年度から平成17年度の間に、司書や図書館職員の資質向上のための研修等を行っていますか。(あてはまる番号を5つまで入力)

回答欄

1 当団体・機関の主催で研修等を実施している	
2 国(文部科学省)との共催で研修等を実施している	
3 都道府県教育委員会との共催で研修等を実施している	
4 市区町村教育委員会との共催で研修等を実施している	
5 その他の団体・機関との共催で研修等を実施している	
6 当団体・機関では研修等を実施していない	

*5 その他の団体・機関との共催で実施している場合、主な共催団体名をご回答ください

問2 [問1で「6 当団体・機関では研修等を実施していない」と回答された方以外の方]
貴団体・機関が主催・共催する研修に係る年間費用を、財源別に回答ください。

全体予算	0千円
内 1 他の団体等からの助成金(団体名)	千円
2 都道府県からの助成金	千円
3 市区町村からの助成金	千円
4 当団体・機関の予算からの拠出	千円
5 参加費など参加者による負担	千円
6 その他	千円

問3 [問1で「6 当団体・機関では研修等を実施していない」と回答された方以外の方]
貴団体・機関が主催・共催する研修の中で、多忙な職員も学べるような工夫をしているものはありますか。(あてはまる番号を5つまで入力)

回答欄

1 講義要項やテキスト、講義録等を公表している研修がある	
2 自己研修用にビデオ教材等を提供している研修がある	
3 研修のテキストを公表・提供している研修がある	
4 eラーニングを含む遠隔研修を実施している研修がある	
5 その他の工夫をしている研修がある	
6 主催・共催する研修では、特に工夫はしていない	

問4 [問1で「6 当団体・機関では研修等を実施していない」と回答された方以外の方]
貴団体・機関が主催・共催する研修はどのような実施方法をとっていますか。(あてはまる番号をすべて入力)

回答欄

1 講義形式	
2 演習・実習形式	
3 ワークショップ形式 (講義とグループワークを組み合わせた実践的・受講者参加型の学習)	
4 ディスカッション形式	
5 フォーラム・シンポジウム形式	
6 その他	

問5 [問1で「6 当団体・機関では研修等を実施していない」と回答された方以外の方]
最近力を入れている研修のテーマは何ですか。具体的に回答ください。

2

問6 [問1で'6 当団体・機関では研修等を実施していない』と回答された方**以外**の方
 貴団体・機関が主催・共催する研修の中で、受講者の修得度の評価を行っているものはありますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

回答欄

1 修了後のレポート提出により修得度を評価する研修がある
 2 講師が受講者一人ひとりの修得度を評価する研修がある
 3 受講者に自己評価表を提出させて修得度を評価する研修がある
 4 受講者に追跡調査を行い、研修成果が自館の活動に活かされているか評価する研修がある
 5 上記以外の方法で修得度を評価する研修がある
 6 主催・共催する研修では、特に修得度の評価は行ってない

問7 [問1で'6 当団体・機関では研修等を実施していない』と回答された方**以外**の方
 貴団体・機関が主催・共催する研修の中で、受講者の参加実績を評価する制度を設けているものはありますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

回答欄

1 修了証書を発行している研修がある
 2 認定・登録制度を設けている研修がある
 3 上記以外の評価制度を設けている研修がある
 4 主催・共催する研修では、特に評価制度は設けていない

問8 [問1で'6 当団体・機関では研修等を実施していない』と回答された方**以外**の方
 貴団体・機関が主催・共催する研修の中で、受講者の修了認定条件を設けているものはありますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

回答欄

1 一定の出席日数があることを条件として修了認定している研修がある
 2 指定した全課程を修了することを条件として修了認定している研修がある
 3 修了課題を提出することを条件として修了認定している研修がある
 4 主催者による審査に合格することを条件として修了認定している研修がある
 5 上記以外の条件で修了認定している研修がある
 6 主催・共催する研修では、特に修了認定条件は設けていない

問9 貴団体・機関では、司書やその他の図書館職員に対して研修の受講を支援していますか。(あてはまる番号を4つまで入力)

回答欄

1 研修情報を提供している
 2 研修費用を補助・助成している
 3 上記以外の支援をしている
 4 特に支援制度はない

3

司書・図書館職員の資質向上に向けた課題

問10 貴団体・機関では、これらの図書館は、どのようなサービスを特に一層充実することが求められるとお考えになりますか。特に必要と思順に10位までご回答ください。(順位ごとにあてはまる番号をひとつずつ入力)

回答欄

1 貸出サービスやリクエストサービスの充実・円滑化
 2 医療や福祉、法務、行政、ビジネスなど専門書の蔵書の充実
 3 雑誌・新聞資料の充実
 4 商用(民間)データベースの充実
 5 地域資料の充実
 6 県域全体での横断検索システムの整備や相互貸借の充実
 7 オンライン予約などITを活用した貸出サービスの充実
 8 ホームページの充実などITを活用した情報発信
 9 レファレンスサービスの充実
 10 地域や住民の課題解決を支援する機能の充実
 11 行政支援サービスの充実
 12 ビジネス支援サービス、地場産業支援サービスの充実
 13 子育て支援サービスの充実
 14 学校支援サービスの充実
 15 児童サービスの充実
 16 高齢者サービスの充実
 17 障害者サービスの充実
 18 多文化(在日外国人)サービスの充実
 19 情報リテラシー(教育)のための支援サービスの充実
 20 その他()

第1位
 第2位
 第3位
 第4位
 第5位
 第6位
 第7位
 第8位
 第9位
 第10位

問11 では、そのような図書館サービスを一層充実していくために、司書有資格者が図書館で専門職として業務する上で今後どのような技術や能力が求められるとお考えになりますか。(あてはまる番号をすべて入力)

回答欄

1 図書・資料の選択能力(一般書、児童書、参考資料、地域資料など)
 2 図書・資料の収集能力(選書、出版物の購入など)
 3 図書・資料の管理能力(産業資料の選択、保存書庫への移籍資料の選択など)
 4 視聴覚資料・マイクロフィルム資料など非図書資料に関する知識及び収集管理能力
 5 図書・資料の組織化・分類能力
 6 図書・資料検索などデータベースの利用能力
 7 コンピュータなど情報通信機器に関する知識及び活用能力
 8 組織経営やマネジメントに関する知識・能力
 9 事業計画等の企画・立案能力
 10 地域の組織・団体との折衝・協力などコミュニケーション能力
 11 図書館の利用指導に関する知識及び指導能力
 12 外国語の会話・読解能力
 13 障害者・高齢者サービスに関する知識・能力(点字資料、手話、介助など)
 14 利用者ニーズを的確に把握する能力
 15 専門分野の図書・資料の選択・収集・管理能力
 16 著作権や知的財産権の制度に基づく業務処理能力
 17 各地の図書館の先進的な実践事例や参考となる取組の収集能力
 18 国・地方公共団体など行政の動向に関する知識及び能力
 19 広報・プレゼンテーション能力
 20 教育や普及を行う能力
 21 社会教育機関としての役割を果たすための教育的視点の知識及び能力
 22 その他()

第1位
 第2位
 第3位
 第4位
 第5位
 第6位
 第7位
 第8位
 第9位
 第10位

4

問12 上記のような司書の技術・能力の向上を図る上で今後どのようなことが必要となるとお考えになりますか。(あてはまる番号をすべて入力)

回答欄

1 司書有資格者の専門職としての身分・待遇の保障
 2 司書有資格者の勤務年数の長期化
 3 司書有資格者の優先的配置
 4 司書資格要件(修得科目等)の見直し
 5 医療・法律・ビジネスなど専門的な分野に特化した司書の養成
 6 司書有資格者の再教育
 7 司書資格の更新制度の検討
 8 司書資格の国家試験化や資格試験の検討
 9 司書講習における実習(館務実習)の必修化の検討
 10 司書の履修科目に関する民間団体による学力認定試験の実施
 11 民間団体による上級ないし専門司書認定制度
 12 現職職員に対する主催研修や講習会等の充実
 13 園レベルの研修等への現職職員の定期的な派遣
 14 首長部局など他の部署との人事交流の推進
 15 他の図書館との人事交流の推進
 16 周辺都道府県等との連携による司書同士の交流やネットワーク化の促進
 17 その他()

上記の各項目を選んだ理由について、右欄に自由にご回答ください

問13 その他、今後の司書資格制度や司書・図書館職員の育成、研修、資質向上のあり方などについてのお考えや、国に対する要望などがあれば、以下に自由にご回答ください。

司書・図書館職員の資質向上のための研修事例

近年(過去5ヶ年程度)貴団体・機関が主催・共催して実施した研修の中から、社会ニーズの多様化に対応したテーマ設定となっているものや、研修の実施方法に工夫があるものなど、特色のある研修や特徴的な事例について、3~4事例程度を選び、別シートの様式にご回答ください。

また、ご紹介いただいた研修事例について、開催要項やカリキュラム表など、詳細な内容が分かる資料があれば添付してください。

様式1 特徴的な研修事例シート [へ](#)

5

5. 市区町村教育委員会用アンケート票

文部科学省委託調査「地域の図書館サービスの充実に関する調査研究」
公立図書館における司書の実態及び研修等に関するアンケート調査

平成19年1月実施
財団法人 日本システム開発研究所

本調査について
本調査は、公立図書館に勤務する司書有資格者の勤務実態や司書資格取得経緯など、その実態を広く把握するとともに、全国で実施されている司書・図書館職員の研修事例を収集し、司書の資質向上を図る上での司書資格制度のあり方や司書研修・養成方策等を検討する上での資料を得るとともに、文部科学省において設置されている「これからの図書館の在り方検討協力者会議」における検討に資することを目的とするものです。
ご多用のところ大変恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

回答方法について
本調査は、**フロッピーディスクに入れてお送りしたアンケートファイル(エクセルファイル)に入力していただき、入力済みのファイルを電子メールにてご返信いただくという方法で実施します。**

アンケートファイル(エクセルファイル)は、貴市区町村における図書館の設置目的や司書の配置等に関する実態をお伺いする**調査票(シート名「アンケート」)**と、貴市区町村が主催・共催して実施されている司書等に対する**研修事例についてご回答いただく(シート名「研修事例シート」)**で構成されています。

色のついたセルが回答欄です。それぞれの色は以下のとおりです。
 水色のセルには「英数字」を入力してください
 グリーン色のセルには「文字」を入力してください

設問によっては、**前の設問の回答に応じて次に回答していただく欄に色がつきます。**なお、黒く塗りつぶされたセルには回答できません。

ご回答いただいた内容は全て統計的に処理し、本調査の目的以外には使用いたしません。

ご回答いただいたアンケート票(本エクセルファイル)は、ファイル名を「**団体コード+市区町村名(例「01100札幌市」)**として保存した上で、**平成19年1月26日まで**に、下記返信先まで**電子メールにてご返信**ください。

返信先メールアドレス tooyokan@sardl.or.jp

メールでのご返信ができない場合は、ご回答いただいたアンケート票(本エクセルファイル)をお送りしたフロッピーディスクに保存していただき、同封の返信用封筒にてご返信ください。
なお、電子メールにてファイルをお送りいただいた場合は、フロッピーのご返送は不要です。

お問合せ先
本調査に関するご質問、お問合せは下記までお願いいたします。
調査の趣旨について
文部科学省 生涯学習政策局 社会教育課 (担当:市川) 電話 03-6734-2970, FAX 03-6734-3718
調査票の入力方法等について
(財)日本システム開発研究所 研究部 (担当:福室) 電話 03-5379-5914, FAX 03-5379-5924

フェイスシート
以下に団体名及びご回答いただいた方のお名前等をご回答ください。

都道府県	市区町村	団体コード(5桁)
所在地	(〒 -)	
所属	役職	
ご回答者氏名	mail	@
TEL	FAX	

図書館の設置目的等について

問1 貴市区町村では市区町村立図書館に関する振興計画や構想などを策定していますが、(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 策定している	<input type="checkbox"/>
2 現在策定中(もしくは見直し中)である	<input type="checkbox"/>
3 策定していない	<input type="checkbox"/>
4 かつては策定していたが今はない	<input type="checkbox"/>

問2 貴市区町村では、行政評価制度を導入していますか、(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 導入している	<input type="checkbox"/>
2 試行段階である	<input type="checkbox"/>
3 準備・検討中である	<input type="checkbox"/>
4 検討していない	<input type="checkbox"/>

問3 [問2で「1」導入している、又は「2」試行段階である」と回答された方のみ]
市区町村立図書館の事業は行政評価の対象となっていますか、(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 行政評価の対象である(毎年/隔年/数年おきなどを含む)	<input type="checkbox"/>
2 行政評価の対象ではない	<input type="checkbox"/>

問4 貴市区町村では、市区町村立図書館におけるサービスの計画的実施及び自己評価のための数値目標を設定していますか、(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 設定している(資料を添付してください)	<input type="checkbox"/>
2 設定していない	<input type="checkbox"/>
3 検討(策定)中である	<input type="checkbox"/>

問5 平成10年4月1日以降、市町村合併を行いましたか、(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 市町村合併をした	<input type="checkbox"/>
2 市町村合併はしていない	<input type="checkbox"/>

問6 [問5で「1」市町村合併をした」と回答された方のみ]
合併の際に、市区町村立図書館の運営に関することで課題となったことはありましたか、(あてはまる番号をすべて入力) 回答欄

1 市区町村ごとの蔵書数の差が大きかった	<input type="checkbox"/>
2 市区町村ごとの施設や設備の差が大きかった	<input type="checkbox"/>
3 市区町村ごとの職員の資質の差が大きかった	<input type="checkbox"/>
4 市区町村ごとの職員の処遇の差が大きかった	<input type="checkbox"/>
5 市区町村ごとに業務に対する職員の意識の差が大きかった	<input type="checkbox"/>
6 市区町村ごとに提供するサービスにばらつきがあった	<input type="checkbox"/>
7 図書館のシステムを統合するのが大変だった	<input type="checkbox"/>
8 図書館サービスが提供されない地域があった	<input type="checkbox"/>
9 市区町村ごとに図書館予算のばらつきや差が大きかった	<input type="checkbox"/>
10 市区町村ごとの図書館サービスの理念や方針、政策上の位置づけの差が大きかった	<input type="checkbox"/>
11 その他()	<input type="checkbox"/>

1

2

図書館における司書等の人員配置方針

問7 貴市区町村には、市区町村立図書館の設置・運営に関して、市区町村独自の図書館設置基準やガイドラインがありますか、(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 設置基準やガイドラインがある(見直し中も含む)	<input type="checkbox"/>
2 かつてはあったが廃止した	<input type="checkbox"/>
3 設置基準やガイドラインはない	<input type="checkbox"/>

問8 貴市区町村には、市区町村立図書館に配置する司書有資格者の割合や司書数の数値基準などは設けられていますか、(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 設けられている	<input type="checkbox"/>
2 設けられていない	<input type="checkbox"/>

「1」設けられている、場合
その基準をご回答ください

問9 貴市区町村内の全市区町村立図書館における平成18年4月1日時点の正規(常勤)/非正規(非常勤)等別の職員数及び司書(司書補)数を回答ください。

		館長・分館長	司書	司書補	その他の職員
正規(常勤)職員	兼任				
非正規(非常勤)職員	臨時職員、再任用職員などを含む				
派遣・委託職員...設置者と契約を結んだ業者が雇用した者 合計(自動計算されます)		0	0	0	0

問10 貴市区町村では、司書有資格者を**特別職として採用**していますか、(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 特別職として採用している	<input type="checkbox"/>
2 以前は採用していたがやめた(やめた年度 平成 年度)	<input type="checkbox"/>
3 特別職としては採用していない	<input type="checkbox"/>

問11 貴市区町村では、司書有資格者を**専門職として市区町村立図書館に配置**していますか、(あてはまる番号を2つまで入力) 回答欄

1 正規(常勤)職員を配置している	<input type="checkbox"/>
2 非正規(非常勤)職員を配置している	<input type="checkbox"/>
3 正規(常勤)職員を配置していたがやめた(やめた年度 平成 年度)	<input type="checkbox"/>
4 非正規(非常勤)職員を配置していたがやめた(やめた年度 平成 年度)	<input type="checkbox"/>
5 専門職としては配置していない	<input type="checkbox"/>

問12 [問11で「5」専門職としては配置していない」と回答された方以外の方]
平成13年度以降に専門職として市区町村立図書館に配置した司書数を回答ください。
なお、平成13年度以降に市町村合併している場合は、当時の旧市町村それぞれの実績の合計値をご回答ください。

		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
正規(常勤)職員として配置						
非正規(非常勤)職員として配置						
合計(自動計算されます)		0	0	0	0	0

3

問13 [問11で「5」専門職としては配置していない」と回答された方以外の方]
貴市区町村において、司書有資格者で図書館での勤務経歴がない者(新卒者など)を専門職として市区町村立図書館に配置する場合、どのような技術や能力を期待しますか、(あてはまる番号をすべて入力) 回答欄

1 図書・資料の選択能力(一般書、児童書、参考資料、地域資料など)	<input type="checkbox"/>
2 図書・資料の収集能力(産製、出版物の購入など)	<input type="checkbox"/>
3 図書・資料の管理能力(廃棄資料の選択、保存書庫へ移籍する資料の選択など)	<input type="checkbox"/>
4 視聴覚資料・マイクロフィルム資料など非図書資料に関する知識及び収集管理能力	<input type="checkbox"/>
5 図書・資料の組織化・分類能力	<input type="checkbox"/>
6 レファレンスサービスの能力(資料情報の検索能力)	<input type="checkbox"/>
7 図書・資料検索などデータベースの利用能力	<input type="checkbox"/>
8 コンピュータなど情報通信機器に関する知識や活用能力	<input type="checkbox"/>
9 組織経営やマネジメントに関する知識・能力	<input type="checkbox"/>
10 事業計画等の企画・立案能力	<input type="checkbox"/>
11 地域の組織・団体との折衝・協力などコミュニケーション能力	<input type="checkbox"/>
12 図書館の利用指導に関する知識及び指導能力	<input type="checkbox"/>
13 利用者への応対(対話・傾聴)・接客能力	<input type="checkbox"/>
14 外国語の会話・読解能力	<input type="checkbox"/>
15 児童サービスに関する知識・能力	<input type="checkbox"/>
16 障害者・高齢者サービスに関する知識・能力(点字資料、手話、介助など)	<input type="checkbox"/>
17 利用者ニーズ的確に把握する能力	<input type="checkbox"/>
18 専門分野の図書・資料の選択・収集・管理能力	<input type="checkbox"/>
19 著作権や知的財産権の制度に基づく業務処理能力	<input type="checkbox"/>
20 国・地方公共団体など行政の動向に関する情報の収集能力	<input type="checkbox"/>
21 各地の図書館の先進的な実践事例や参考となる取組の収集能力	<input type="checkbox"/>
22 その他()	<input type="checkbox"/>

問14 [問11で「5」専門職としては配置していない」と回答された方のみ]
貴市区町村の市区町村立図書館では、司書をどのような配置方針に基づき配置していますか、(あてはまる番号を6つまで入力) 回答欄

1 一般職員の中で司書有資格者がいれば優先的に配置している	<input type="checkbox"/>
2 一般職員を図書館に配置した後司書資格取得を奨励している	<input type="checkbox"/>
3 司書資格を有する臨時職員等を採用・配置している	<input type="checkbox"/>
4 派遣会社から司書資格を有する者を派遣している	<input type="checkbox"/>
5 司書資格を有する職員がいることを要件として外部機関に委託している	<input type="checkbox"/>
6 その他()	<input type="checkbox"/>
7 特に司書資格を有することを奨励した職員の配置は行っていない	<input type="checkbox"/>

問15 [問14で「2」一般職員を図書館に配置した後司書資格取得を奨励している」と回答された方のみ]
貴市区町村では、市区町村立図書館に配置した一般職員に対して、司書資格取得を助めるための支援制度は何かありますか、(あてはまる番号を5つまで入力) 回答欄

1 司書講習実施校等の情報提供を行っている	<input type="checkbox"/>
2 講習費用を補助・助成している	<input type="checkbox"/>
3 講習受講期間に代替の非常勤職員を配置するなど人事措置を回っている	<input type="checkbox"/>
4 講習受講を研修や出張と同じ扱いにする	<input type="checkbox"/>
5 上記以外での支援を行っている()	<input type="checkbox"/>
6 特に支援制度はなく、資格取得は各自に任せている	<input type="checkbox"/>

問16 貴市区町村には、司書(司書補)としての発令制度がありますが、(あてはまる番号をひとつ入力) 回答欄

1 発令制度がある	<input type="checkbox"/>
2 あったが廃止した(廃止した年度 平成 年度)	<input type="checkbox"/>
3 発令制度はない	<input type="checkbox"/>

問17 [問16で「1」発令制度がある、又は「2」あったが廃止した」と回答された方のみ]
平成13年度以降に発令した司書補の人数をご回答ください。なお、平成13年度以降に市町村合併している場合は、当時の旧市町村それぞれの実績の合計値をご回答ください。

		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
司書として発令						
司書補として発令						
発令した人数計		0	0	0	0	0

4

司書資格者の資質向上のための研修の実施状況

問18 貴市区町村では、平成13年度から平成17年度の間に、司書資格者の資質向上のための研修を行っていますか。(あてはまる番号を2つまで入力)

回答欄

1 市区町村主催で研修等を実施している
 2 他団体との共催で研修等を実施している
 3 市区町村では研修等を行っていない

12 他団体との共催で実施している場合、
 主な共催団体名をご回答ください

問19 〔問18で1 市区町村主催で研修等を実施している、又は2 他団体との共催で研修等を実施している、と回答された方のみ〕
 貴市区町村教育委員会が主催・共催する研修には、講師の選定基準はありますか。(あてはまる番号をひとつ入力)

回答欄

1 文書化した選定基準がありそれに準じている
 2 特に文書化した選定基準はなく、研修テーマに応じて選定している

問20 〔問18で1 市区町村主催で研修等を実施している、又は2 他団体との共催で研修等を実施している、と回答された方のみ〕
 貴市区町村が主催・共催する研修に係る年間費用を、財源別にご回答ください。

全体予算	0千円
内訳	
1 団体・機関等からの助成金(団体名)	千円
2 都道府県からの助成金	千円
3 市区町村の予算からの拠出	千円
4 参加費など参加者による負担	千円
5 その他	千円

問21 〔問18で1 市区町村主催で研修等を実施している、又は2 他団体との共催で研修等を実施している、と回答された方のみ〕
 貴市区町村が主催・共催する研修の中で、多忙な職員も学べるような工夫をしているものはありますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

回答欄

1 講義要項やテキスト、講義録等を公表している研修がある
 2 自己研修用にビデオ教材等を提供している研修がある
 3 研修のテキストを公表・提供している研修がある
 4 eラーニングを含む遠隔研修を実施している研修がある
 5 その他の工夫をしている研修がある
 6 主催・共催する研修では、特に工夫はしていない

問22 〔問18で1 市区町村主催で研修等を実施している、又は2 他団体との共催で研修等を実施している、と回答された方のみ〕
 貴市区町村が主催・共催する研修はどのような実施方法をとっていますか。(あてはまる番号をすべて入力)

回答欄

1 講義形式
 2 演習・実習形式
 3 ワークショップ形式(講義とグループワークを組み合わせた実践的・受講者参加型の学習)
 4 デ・スタク形式
 5 フォーラム・シンポジウム形式
 6 その他

問23 〔問18で1 市区町村主催で研修等を実施している、又は2 他団体との共催で研修等を実施している、と回答された方のみ〕
 最近力を入れている研修のテーマは何ですか、具体的にご回答ください。

5

問24 〔問18で1 市区町村主催で研修等を実施している、又は2 他団体との共催で研修等を実施している、と回答された方のみ〕
 貴市区町村が主催・共催する研修の中で、受講者の修得度の評価を行っているものはありますか。(あてはまる番号を5つまで入力)

回答欄

1 修了後のレポート提出により修得度を評価する研修がある
 2 講師が受講者一人ひとりの修得度を評価する研修がある
 3 受講者に自己評価表を提出させて修得度を評価する研修がある
 4 受講者に追跡調査を行い、研修成果が自館の活動に活かされているか評価する研修がある
 5 上記以外の方法で修得度を評価する研修がある
 6 主催・共催する研修では、特に修得度の評価は行っていない

問25 〔問18で1 市区町村主催で研修等を実施している、又は2 他団体との共催で研修等を実施している、と回答された方のみ〕
 貴市区町村が主催・共催する研修の中で、受講者の参加実績を評価する制度を設けているものはありますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

回答欄

1 修了証書を発行している研修がある
 2 認定・登録制度を設けている研修がある
 3 上記以外の評価制度を設けている研修がある
 4 主催・共催する研修では、特に評価制度は設けていない

問26 〔問18で1 市区町村主催で研修等を実施している、又は2 他団体との共催で研修等を実施している、と回答された方のみ〕
 貴市区町村が主催・共催する研修の中で、受講者に対し研修の修了認定条件を設けているものはありますか。(あてはまる番号を3つまで入力)

回答欄

1 一定の出席日数があることを条件として修了認定している研修がある
 2 指定した全課程を修了することを条件として修了認定している研修がある
 3 修了課題を提出することを条件として修了認定している研修がある
 4 主催者による審査に合格することを条件として修了認定している研修がある
 5 上記以外の条件で修了認定している研修がある
 6 主催・共催する研修では、特に修了認定条件は設けていない

問27 貴市区町村は、市区町村立図書館の司書やその他の職員に対して、研修(貴市区町村が主催・共催しているもの以外も含む)の受講を支援していますか。(あてはまる番号を4つまで入力)

回答欄

1 研修情報を提供している
 2 研修費用を補助・助成している
 3 受講期間中に代替の非常勤職員を配置するなど人事措置を図っている
 4 上記以外の支援をしている
 5 特に支援制度はなく、研修を受講するかどうかは各自に任せている

問28 貴市区町村における平成16・17年度の研修受講者数(返べ受講者数)をご回答ください。
 なお、平成13年度以降市区町村合併をしている場合は、当時の旧市区町村それぞれの実績の合計値をご回答ください。

主催者	平成16年度	平成17年度
区が主催する研修(図書館司書専門講座・図書館地区別研修・新任図書館長研修)		
団体・機関等が主催する研修		
研修		
都道府県が主催する研修		
市区町村が主催する研修(貴市区町村立図書館が自館内で実施するものも含む)		

単位:人

6

司書・図書館職員の資質向上に向けた課題

問29 貴市区町村では、これからの図書館は、どのようなサービスを特に一層充実することが求められるとお考えになりますか、特に必要と思う順に10位までご回答ください。(順位ごとにあてはまる番号をひとつずつ入力)

回答欄

1 貸出サービスやリクエストサービスの充実・円滑化
 2 医療や福祉、法務、行政、ビジネスなど専門書の蔵書の充実
 3 雑誌・新聞資料の充実
 4 商用(民間)データベースの充実
 5 地域資料の充実
 6 県域全体での横断検索システムの整備や相互貸借の充実
 7 オンライン予約などITを活用した貸出サービスの充実
 8 ホームページの充実などITを活用した情報発信
 9 レファレンスサービスの充実
 10 地域や住民の課題解決を支援する機能の充実
 11 行政支援サービスの充実
 12 ビジネス支援サービス、地場産業支援サービスの充実
 13 子育て支援サービスの充実
 14 学校支援サービスの充実
 15 児童サービスの充実
 16 高齢者サービスの充実
 17 障害者サービスの充実
 18 多文化(在日外国人)サービスの充実
 19 情報リテラシー(教育)のための支援サービスの充実
 20 その他

問30 では、そのような図書館サービスを一層充実していくために、司書資格者が図書館で専門職として業務する上で今後どのような技術や能力が求められるとお考えになりますか、特に必要と思う順に10位までご回答ください。(順位ごとにあてはまる番号をひとつずつ入力)

回答欄

1 図書・資料の選択能力(一般書、児童書、参考資料、地域資料など)
 2 図書・資料の収集能力(選書、出版物の購入など)
 3 図書・資料の管理能力(商業資料の選択、保存書庫への移籍資料の選択など)
 4 視聴覚資料・マイクロフィルム資料など
 非図書資料に関する知識及び収集管理能力
 5 図書・資料の組織化・分類能力
 6 図書・資料検索などデータベースの利用能力
 7 コンピュータなど情報通信機器に関する知識や活用能力
 8 組織経営やマネジメントに関する知識・能力
 9 事業計画等の企画・立案能力
 10 地域の組織・団体との折衝・協力などコミュニケーション能力
 11 図書館の利用指導に関する知識及び指導能力
 12 外国語の会話・読解能力
 13 障害者・高齢者サービスに関する知識・能力(点字資料、手話、介助など)
 14 利用者ニーズを的確に把握する能力
 15 専門分野の図書・資料の選択・収集・管理能力
 16 著作権や知的財産権の制度に基づく業務処理能力
 17 各地の図書館の先進的な実践事例や参考となる取組の収集能力
 18 国・地方公共団体など行政の動向に関する知識及び能力
 19 広報・プレゼンテーション能力
 20 教育や普及を行う能力
 21 社会教育機関としての役割を果たすための教育的視点の知識及び能力
 22 その他

7

問31 上記のような司書の技術・能力の向上を図る上で今後どのようなことが必要となるとお考えになりますか。(あてはまる番号をすべて入力)

回答欄

1 司書資格者の専門職としての身分・待遇の保障
 2 司書資格者の勤務年数の長期化
 3 司書資格者の優先的配属
 4 司書資格要件(修得科目等)の見直し
 5 医療・法律・ビジネスなど専門的な分野に特化した司書の養成
 6 司書資格者の再教育
 7 司書資格の更新制度の検討
 8 司書資格の国家試験化や資格試験の検討
 9 司書講習における実習(館務実習)の必修化の検討
 10 司書の履修科目に関する民間団体による学力認定試験の実施
 11 民間団体による上級ないし専門司書認定制度
 12 現職職員に対する主催研修や講習会等の充実
 13 県レベルの研修等への現職職員の定期的な派遣
 14 首長部局など他の部署との人事交流の推進
 15 他図書館との人事交流の推進
 16 周辺市区町村等との連携による司書同士の交流やネットワーク化の促進
 17 その他

問32 その他、今後の司書資格制度や司書・図書館職員の育成、研修、資質向上のあり方などについてのお考えや、国に対する要望などがあれば、以下に自由に回答ください。

司書・図書館職員の資質向上のための研修事例

近年(過去3ヶ年程度)貴市区町村が主催・共催して実施した研修の中から、社会ニーズの多様化に対応したテーマ設定となっているものや、研修の実施方法に工夫があるものなど、特色のある研修や特徴的な事例について、3~4事例程度を選び、別シートの様式にご回答ください。
 また、ご紹介いただいた研修事例について、開催要項やカリキュラム表など、詳細な内容が分かる資料があれば添付してください。

様式1 特徴的な研修事例シート

8

6. 特徴的な取組事例シート

都道府県教育委員会用

文部科学省委託調査「地域の図書館サービスの充実に関する調査研究」

様式1

都道府県	団体コード(2桁)
1) 研修名	
2) 研修内容	
3) 実施主体	
4) 研修会場	
5) 研修費用	
6) 定員数等	
7) 研修期間	
8) 研修対象	
9) 受講者募集に用いた媒体	
10) 受講者の募集時期	
11) 申込の受付方法	
12) 受講資格の設定の有無と種類	
13) 受講者の選定方法	
14) 研修の実施方法	
15) 具体的な研修内容	
16) 研修の特徴(評価方法や修了認定など)	
17) 実施上の問題点や課題	

都道府県立図書館用

文部科学省委託調査「地域の図書館サービスの充実に関する調査研究」

様式1

都道府県	図書館名	団体コード(2桁)
1) 研修名		
2) 研修内容		
3) 実施主体		
4) 研修会場		
5) 研修費用		
6) 定員数等		
7) 研修期間		
8) 研修対象		
9) 受講者募集に用いた媒体		
10) 受講者の募集時期		
11) 申込の受付方法		
12) 受講資格の設定の有無と種類		
13) 受講者の選定方法		
14) 研修の実施方法		
15) 具体的な研修内容		
16) 研修の特徴(評価方法や修了認定など)		
17) 実施上の問題点や課題		

都道府県図書館協会等用

文部科学省委託調査「地域の図書館サービスの充実に関する調査研究」

様式1

都道府県	団体・機関名
1) 研修名	
2) 研修内容	
3) 実施主体	
4) 研修会場	
5) 研修費用	
6) 定員数等	
7) 研修期間	
8) 研修対象	
9) 受講者募集に用いた媒体	
10) 受講者の募集時期	
11) 申込の受付方法	
12) 受講資格の設定の有無と種類	
13) 受講者の選定方法	
14) 研修の実施方法	
15) 具体的な研修内容	
16) 研修の特徴(評価方法や修了認定など)	
17) 実施上の問題点や課題	

市区町村教育委員会用

文部科学省委託調査「地域の図書館サービスの充実に関する調査研究」

様式1

都道府県	市区町村	団体コード
1) 研修名		
2) 研修内容		
3) 実施主体		
4) 研修会場		
5) 研修費用		
6) 定員数等		
7) 研修期間		
8) 研修対象		
9) 受講者募集に用いた媒体		
10) 受講者の募集時期		
11) 申込の受付方法		
12) 受講資格の設定の有無と種類		
13) 受講者の選定方法		
14) 研修の実施方法		
15) 具体的な研修内容		
16) 研修の特徴(評価方法や修了認定など)		
17) 実施上の問題点や課題		